

## EGGPLANT

ホームスクール通信 エッグプラント

Nファミリー

2008.11.1

No.52

先月号は空海と聖書の関係について触れましたが、今回はその時代よりも少し古いお話です。日本人が天地万物を作られた創造主のことを知ったのは、私たちが思っているよりはるか昔だったのかもしれないという話です。

## 古事記に出てくる創造主？

古事記といえは日本最古（八世紀の初め）の書物。たくさん神々がでてきますが、中でも有名なのがかつて天皇の先祖だと言われている天照大神（あまてらすおおみかみ）です。ところが、この神が登場する前に宇宙天地を創造した神について紹介されているのです。その名は「天之御中主神（あめのみなかぬしのかみ）」宇宙の真ん中のおられる中心的な神という意味です。江戸時代の神学者である平田篤胤は、この神は聖書のいう創造主のことだ、と言っています。

これを調べていると、「造化の三神」ということばに出会いました。これは万物を作られた三つの神という意味で、先ほどの「天之御中主神」に加えて、「高皇産霊神（たかむすびのかみ）」「神皇産霊神（かみむすびのかみ）」という神々です。実は、聖書が一貫して主張しているのは、

## 意外なところにある聖書の痕跡②



万物を造られた神は唯一であるということですが、しかし、不思議なことにその唯一の神が三つの位格を持っていると語ります。すなわち「父なる神、子なるキリスト、聖霊」です。これは三つの神があるというわけではありません。三つ位格はあるが、同時に唯一であるというのです。これは非常に説明しにくいものですが、私たちは聖書の主張をそのまま受け入れ、「三位一体（さんみいつたい）」と呼んでいきます。（書物やマスコミ等で使っていることばは聖書が語る真理の借用です。「三身」ではありませんのであしからず…）このことを思うと、古事記時代の人は聖書の発想を知っていたのかもしれない。前回書いたように、多くの日本人が中国に遣わされ、当時の最先端の情報を得ていたところ、キリスト教（景教）が盛んであったことから留学生たちが聖書の考え方を聞いていた可能性は高いのです。

## 聞きなれた日本語に意外な意味が！

造化の三神の「造化」には「造物主、天地、宇宙、自然」などの意味もあります。似たことばの「天然」を広辞苑で引くと、「人為の加わらぬ自然のままの状態。また人力では如何ともできぬ状態。造物主。造化。生まれつき」とあります。

の意味ではよく使いますが、の「造物主」すなわち「創造主」の意味が「天然」

にあったとは驚きました。今でも中国で「天然」「天然」ということばを使いますが、日中辞典によると「天然」は創造主によるもので、「自然」とは人の手の加わらないことを意味するようです。

今でも中国語の聖書では、創造主のことを「天帝」と書きますが、聖書が言っている創造主とは日本人が持つ「天」というイメージに似ているのかも知れません。そう言えば「敬天愛人」と言った西郷隆盛も聖書を学んでいたと言われますし、「天は人の上に人を造らず。人の下に人を造らず」と言へりと言った福沢諭吉も、聖書の語る創造主を「神」ではなく「天」と表現したところにセンスのよさがうかがえます。

「彼らは、神を知っていながら、その神を神としてあがめず、感謝もせず、かえってその思いはむなしくなり、その無知な心は暗くなったからです。彼らは、自分では知者であると言いながら、愚かな者となり、不滅の神の御栄えを、滅ぶべき人間や、鳥、獣、はづものかたちに似た物と代えてしまいました。」（ローマ一章）

聖書は私たちに「外国の宗教の神」を信じさせようとしているわけではありません。歪められてしまった見方から、本物の創造主に立ち返るべきだと述べているのです。本物があり、すばらしいものであれば偽物が現れます。それを賢く見分けなければなりません。



こんなことしました！ 行事報告

十月

十一日～十三日 大阪府立少年自然の家

十八日 B C遠足 奈良方面

十九日 実用英語技能検定三級試験（H）

二十一日 塗り絵・工作教室

「ぬいぐるみを作ろう」

二十三日 合同公文 扇町公園

二十五日 日曜学校遠足 天王寺公園

二十八日 お作法教室

（魚の三枚おろし・洋食のマナー）



栗拾い

H

十月に「府立少年自然の家」へ行きました。

そこには栗の木がありました。都会には栗の木はあまりないのでいっぱい取ってきました。取ってきた栗の中に約四センチほどの大きくなりがありました。栗は煮て食べました。いつも食べるのはスーパーに売っている中国産の甘栗でした。今回は、自分で栗拾いをしてから食べたので最高の味でした。

この栗は自分で長い木を使っていがくりを落として取りました。一番難しかったのは、いがの中から実を取る事でした。初めは慣れてなかつたので指が指に刺さり血が出てきました。いっぱい栗を取ったので木にはもう一つもないうぐらいました。

神さまが造られたままの自然のほうが人間が加工して甘くした栗よりおいしかったです。時間があれば朝から晩まで栗拾いをしたかったです。おもしろい体験でした。

洗礼式の決意表明

N

私は小さい時から神様の話を聞いていたので神さまはいないとは思っていませんでした。また自分が罪人だということとは小学二年生の時からわかっており、救われなければならぬと思っていました。しかし、神さまを信じるのは今じゃなくていいと思っていて自分自身の救い主としては受け入れていませんでした。日曜学校で永遠の命がなければ天国にいけないことや、今生きている時しか信じることはできないということを知り、とっても不安でした。

今年の春のバイブルキャンプのメッセージでローマ四章二十五節「主イエスは私たちの罪のために死に渡され私たちが義と認められるためによりがえられたからです。」という御言葉が開かれ家に帰ってもずっと心に残っていました。そしてこの御言葉から私のために死んでくださった神さまを信じたいと思い神さまを自分自身の救い主として受け入れることができました。信じた次の日からバプテスマのことを考えていました。しかし迫害されたらどうしようという不安もありました。たとえ迫害されたとしても神さまが見離さないで一緒にいてくださるといふことを知りバプテスマを受けたいと思い始めました。そして私のために死んでくださったイエス様の御心はバプテスマを受けて従うことだ、ということがはっきりわかり今年の五月のセミナーでバプテスマを受けて従うことを決心しました。

将来は看護師となり海外にイエス様のことを伝えていきたいです。今できること（英語の勉強や二ガテな科目の勉強、体力づくり…）を頑張ってやっていきたいです。

あじの三枚おろしに挑戦。ソテーを作りました。洋食のマナーを学んで、上品に食べました。



洗礼式での決意表明



初めて作ったぬいぐるみ。製作者に似ていると言う人も。どうですか？



編集後記

先月から、奈良に新しい教会が誕生しました。「大和王寺キリスト教会」です。十四人のクリスチャンと共に、我が家でよく話題にのぼっていたかわいい赤ちゃんも移ってちよつとざんねん。でも、集会でまた一人、赤ちゃんが生まれました。早く大きくなあれ！